

# デジタル週案（教育経営簿）Ver.3.7 マニュアル

## 1. デジタル週案【Ver.3.7g(土曜なし), Ver.3.7d(土曜あり)】の特徴

新学習指導要領の実施に伴い指導時数の正確な集計は、報告や次年度の計画には欠かせない処理です。集計項目を各校の状況に合わせて、細かく分類集計できるようにしたのが本デジタル週案です。小中高、学級担、教科担、TT、各種支援、通級…と様々な職種指導形態に合わせて変更できるよう、デザイン機能を強化されています。また、年間指導計画とリンクして2～4桁の読出コードを使って指導内容データを読み出すなど入力作業を軽減する機能も搭載しています。

## 2. シート「設定」による週案の設計

年度始めに、次の手順で各種情報を設定してください。年度途中で変更できないものが多いので、確実に指定してください

### ①基礎情報

システム全体にかかわる情報です。

- (1) 「年度」、「学校情報」、「利用者情報」を設定します。
- (2) 「カウント方法」は、時数集計の際に教科名の比較の仕方を指定するものです。年度途中で変更できません。「厳密／曖昧」から選択します。  
厳密…完全に一致しないとカウントしません。「背景色自動コピー機能」（後述）がONになります。  
(例)「理科（体育館）」は「理科」として集計しません。「国語 社会」は「国語」「社会」のどちらにも集計されません。  
曖昧…教科名が含まれていればカウントします。通級学級向きです。背景色自動コピー機能はOFFになります。

(例)「理科（体育館）」も「理科」として集計します。「国語 社会」は「国語」「社会」の両方に集計されます。

- (3) 「フォント自動調整」は、週案内の指導内容セル(後述)のフォントサイズに関する指定するものです。「ON」にすると文章量に合わせて、枠内に収まるように自動的にフォントサイズを小さくします。OFFの場合は、基本的なフォントサイズを指定してください。

### ②週案の設計

時程表や集計表のデザインを設定します。セル幅はA4用紙に収まるよう自動設定されます。右図の設定で、下図のような週案が自動作成されます。背景が灰色の列(A～C列)は、システムが使いますので変更しないでください。AQ列以上に増やすと誤動作を起こす可能性があります。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z	AA	AB	AC	AD	AE	AF	AG					
1	A列(A)		1週間の予定/記録										移動/印刷(P)		自動記入(O)		〇〇市立〇〇小学校										6年A組		本果		次郎		6		放課		備考	
2	日	行	事	朝		算数		国語		?		英語		3		4		音楽		5		身体		6		学活		7		8		9		10				
3	6月	10																																				
4	月	11																																				
5	月	12																																				
6	6月	11																																				
7	火	12																																				
8	7	13																																				
9	水	14																																				
10	木	15																																				
11	金	16																																				
12	土	17	理科	国語	算数	社会	算数	理科	生活	音楽	図工	家庭	体育	保健	小計	道徳	外国語	総合	学活	音楽	クラブ	行事	委員会	係会	小計	合計	2	3	4	5	6	7	8	9				
13	日	18	今週	9	5	3	1	2	3	23	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1					
14	月	19	今学期	9	5	3	1	2	3	23	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1					
15	火	20	学期	9	5	3	1	2	3	23	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1					

- (1). 時程表…毎日の予定/記録を記載する表(週案の本体、1週間の表)の一日の時程(日課:横方向)を定義します。
  - ・同じ文字を続けるとセルが自動結合されて広い枠になります。
  - ・最後の列数が次の集計表とほぼ同じになるようデザインするとよいでしょう。
- (2). 集計表…1週間の指導時間を集計する表(下の部分)を定義します。集計したい教科名(教科担・中学校の場合は教科+学級名、通級の場合は児童名等)を定義します。
  - ・同じ文字を続けるとセルが結合されて広い枠を確保することができます。
  - ・「小計」はE例以降に数個程度使用できます。
  - ・「合計」は小計の合計で、小計しないものは除外します。「合計」は、1回しか使えません。
  - ・背景色も定義でき、各週の週案の集計表にコピーされます。
  - ・シート「週案」の時程表で、この教科名が入力されると、その定義した色が自動的に背景に付きます(厳密集計の場合のみ)(背景色自動コピー機能)。
  - ・空白(ヌル)を指定すると計算式は作られません。未定の場合は一時的処置として「・」「ー」などにしておき、後で変更します。
  - ・I列に「検印」と入力すると、検印欄とみなされH列に入力された文字と背景色で検印欄を作ります。検印欄は、時数集計の最後(右端)に定義しなければなりません。
  - ・集計表の教科名と目標時数についてのみ年度途中の変更が可能です。その位置や「小計」・「合計」は変更不可です。
  - ・目標時数は、シート「年間集計表」で年間計と比較する数字です。標準時数や計画時数などを入力するとよいでしょう。

### ③第1週のひな型週案の作成

#### ③「第1週の空白週案の作成」ボタン

このボタンを押すと、シート「週案」に第1週(ひな型)の週案枠ができます。出来具合を確認して、週案が気に入るまで、②と③を繰り返します。既に入力されている前年度のデータは消えます。

#### ④時間割を見ながら基本週案の作成

シート「週案」に基本的な時間割(ひな型)を設定します。下の⑥の操作で、これが1年分コピーされて、1年分の週案が出来上がります。

- ・日付は後でリセットされますので気にせず、曜日と教科名や学級名などを入力します。
- ・設定できるのは、各時間の授業の上のセル(教科名や学級名等)だけで、下の指導内容のセルは消されます。

#### ⑤学期の設定

⑤学期の設定 … 各学期の開始日と終了日を設定します。

項目	データ	説明
学期制	3学期制	選択します
1学期始業式	2013/4/9	年も忘れずに
1学期終業式	2013/7/26	〃
2学期始業式	2013/8/31	〃
2学期終業式	2013/12/25	〃
3学期始業式	2014/1/6	2学期制の場合は空白
3学期終業式	2014/3/26	〃

#### ⑥「1年分の空白週案の作成」ボタン

このボタンを押すと、⑤で定義された授業日について、第1週のひな型週案をコピーしながら、1年分の週案を展開作成します。

- ・その際、第1週の時程表データ(教科や学級)も基本時間割として年間分コピーされます。ただし、休日や休業日にもコピーされますので、後で行事等に合わせて変更・消去してください。
- ・既に入力されている前年度などのデータは消えます。
- ・日曜参観等、土～日曜日が授業日になる場合は、振替休業日に行事日の時程データを入力してください。
  - (1). 「A列(A)」のボタンか、「Ctrl+A」のショートカットキーで、A列の表示/非表示が切り替わります。
  - (2). A列の月日データを個別に変えて変更してください。

### ⑥1年分の空白週案の作成

#### ⑦その他

- ・シート「設定例」に校種・職種に応じた設定サンプルを収録してありますので、設計の参考になしてください。

A3				2013/6/9				
A	B	C	D	E	F	G	H	I
A列 (A)			1週間の予定/記録					
日	行事	朝	1					
6/9	日曜参観日	参観	国語 参観授業 同じ部分をもつ漢字1(a55) 漢字には同じ部分をもつものがあることに気づき、仲間分けをする。					
6/11	6月11日		国語 お話を読んで、かんそうを書こう1(a57) 「お話を読んで、感想を書く」という言語活動への意欲を高めるとともに、物語の観念を					
6/12	6月12日		国語 お話を読んで、かんそうを書こう1(a57) 「お話を読んで、感想を書く」という言語活動への意欲を高めるとともに、物語の観念を					



### 3. シート「週案」による、毎週の計画・記録

毎週の計画／記録を入力します。

#### ①各時間の上のセル（教科名セル）に教科名を入力する

- 基本時間割がコピーされていれば、その週だけに時間割変更された部分だけを修正します。
- 各時間の上のセル（教科名セル）に入力する教科名は、シート「設定」で定義した文字がリスト入力できます（右図）。リストにない文字は手入力します。
- 例えば、「厳密集計」の場合、「国語」と「国」は別教科として認識され、片方は集計されません。「曖昧集計」の場合は、定義した文字が含まれていれば集計されます。
- 1時間を分割するような使い方をすると、「カウント方法」によって集計のされ方が違います。

	B	C	D	E	F	G	H	I	J
1	A列(A)			1週間の予定/記録					移動
2	日	行事	朝		1				2
3	6月10日								算
4	月								
5									

例えば、「厳密集計」の場合「国語 社会」と入力しても、「国語」「社会」のどちらにも集計されません。「曖昧集計」の場合「国語 社会」と入力すると、それぞれ1コマ（計2コマ）として集計されます。これは、通級教室などで「太郎、花子」と入力すると、それぞれ1コマとして集計するための機能です。

- 時程表のD列から右端までが集計対象です。C列は対象外です。つまり、朝活動、業間、昼休、放課後、備考などの列を定義し、そこに教科名を入れると集計されてしまいます。
- 厳密集計の場合は、シート「設定」で設定した背景色が自動で付けられます。

#### ②各時間の下のセル（指導内容セル）に指導内容を入力する

- 「読出しコード（後述）」によってワンクリックで、年間指導計画から指導内容を自動で読み出すことができます。

	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	S	T	U	V
1	A列(A)			1週間の予定/記録																	〇〇市立〇〇小学校
2	日	行事	朝		1		2		3		4		5		6		7		8		9
3	6月10日				算数		国語		音楽		体育		国語		生活		国語		算数		国語
4	月																				
5	6月11日				国語		算数		国語		国語		国語		国語		国語		国語		国語
6	火																				
7	6月12日				体育		国語		国語		算数		国語		国語		国語		国語		国語
8	水																				
9	6月13日				国語		国語		生活		生活		生活		生活		生活		生活		生活
10	木				国語		道徳		国語		算数		国語		国語		国語		国語		国語
11	6月14日																				
12	金																				

(1). 目的のセルに、読出しコードを入力します（上図左）。余分な文字が入っているエラーとなります。

(2). そのセルにセルポインタを置き、「自動読出 (Z)」ボタンを押すか、「Ctrl+Z」のショートカットキーを押すと、指導計画から指導内容が読み出され自動入力されます（上図右）。

自動読出 (Z)

- 読み出される内容は、単元名、単元内の番号、（読出しコード）、指導内容の順で、指導内容の前に改行と空白が入ります。
- このとき、目的のセル以降の同じ教科の授業についても、自動的に次の授業の指導内容を読み出します。ただし、この自動機能は、その週内だけで次の週以降や以前の授業には影響しません。
- 既に何かの指導内容が入力されているときはそのまま、その授業を飛ばしてさらに次の授業から、指導内容を読み出して自動入力します（上図右）。
- また、目的のセル以前の同じ教科の授業について、何も影響を与えません。

#### ③その他

- 日曜参観等、土日が授業日になる場合は、振替休業日に行事日の時程データを入力します（前述）。
- モニタ画面に丁度1週間分を表示できるように表示倍率と各週の間の空白行の高さを調整すると

- 4 -



## ②年間指導計画

### (1). 単元

週案の指導内容欄の1行目に転記される文字です。単元名や教材名を記載するとよいでしょう。

- ・通常、同じ単元名が続きますが、2時間目からは空白にしておいても、同じ単元名を連続して入力しておいても（どちらでも）、単元内の何時間目かを自動計算します。

### (2). 内容

週案の指導内容欄にコピーされる「指導内容」のことで、各時間の目標やねらい等、短い文で記述します。

- ・(1), (2)とも、各学校の年間指導計画から、値コピー（形式を指定して貼り付け）するとよいでしょう。

### (3). 行の高さの変更

必要に応じて、表示形式を変更してください。「行の高さの切替」ボタンを押すか、「Ctrl+A」のショートカットキーによって、自動と12ポイント固定が切り替わります。

行の高さの切替 (A)

### (4). 行や列の増減

必要に応じて、教科（列）や時数（行）を増やしたり減らしたりできます。

- ・減らす場合、少なくとも1教科分、1時間分は残しておいてください。
- ・指導内容自動読出機能を使わない場合、このシートは削除せず、指導内容の一覧表データのみ削除してください。

## 5. シート「集計」

シート「集計」を開くと同時に再計算されます。マクロの都合上、メッセージは表示されません。

- ・集計する教科名等はシート「設定」で変更可能です。半角/全角に注意してください。
- ・右端の検印列は、毎月提出しなければ意味がありませんので、使わなければ非表示にしてください。

	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z	AA	AB	AC	AD	AE	AF	AG
1 2	2013年度 授業時数月別集計表																〇〇市立〇〇小学校										6年A組				本集 次郎	
4	月／教科等	国語	書写	社会	算数	理科	生活	音楽	図工	家庭	体育	保健	小計	道徳	外国語	総合	学活	読書会	クラブ	行事	委員会	係会	・	小計	合計	校長	教頭	教務				
5	4月																															
6	5月																															
7	6月																															
8	7月																															
9	8月																															
10	9月																															
11	10月																															
12	11月																															
13	12月																															
14	1月																															
15	2月																															
16	3月																															
17	1学期																															
18	2学期																															
19	3学期																															
20	年間																															
21	目標時数	145	30	105	175	105		50	50	55	82	8	805	35	35	70	35								175	980						
22	過不足	-145	-30	-105	-175	-105		-50	-50	-55	-82	-8	-805	-35	-35	-70	-35								-175	-980						